

令和6年度 税に関する児童生徒の習字・作文

東濃西部納税貯蓄組合連合会や、多治見税務推進協議会、多治見税務署管内租税教育推進協議会、(一社)多治見法人会、そして多治見税務連絡協議会が協力して令和6年度『税に関する児童生徒の習字・作文集』を発行し、学校や図書館に寄贈、また、市役所や町役場の玄関・ロビーに優秀作品が展示されました。

多治見法人会長賞には、陶都中学校2年 鈴木幸さんの作文「税金がある理由」と、瑞浪小学校4年 八田怜実奈さんの習字が選ばれました。



瑞浪小学校 4年 八田 怜実奈 さん

一般社団法人多治見法人会長賞

税金がある理由

陶都中学校 二年 鈴木 幸さん

一般社団法人多治見法人会長賞

私は、テレビやインターネットのニュースなどで値上げされる商品を毎月見ている気がする。確かに昔と比べると、今の方が断然色々な物の値段が高いと思う。そして、私自身も店でお菓子などを買う時にその値段に驚く事もある。値上げの原因としては、新型コロナウイルスによる人手不足や国際的な原材料価格の上昇、円安による海外からの輸入コストの増加である。値上げによる賃金増加は余りないため、家での節約をしなければならぬと私自身もインターネットのニュースや親が節約している様子を見て思う。だが、消費税も商品を買ったら払わなくてはならないため、より値段が上がる。だから私は消費税を憎みたくなる。そして、消費税を払う意味と何か、この値上げラッシュで不思議に思うようになった。なぜなら、消費税は国のために払うと教わったが、より詳しく、何のために使われるのかは分からないからだ。

消費税は税金の一部だ。税金は四十六種類あり、その中で私達中学生に身近な税金は消費税だと思ふ。税金とは、公共施設などに必要なお金を、みんなで出し合って負担する事であり、私達も買い物をした時に消費税として税金を払っている。税金は、中学生の私のためにも使われている。平等な教育のために、小中学校の教科書代金や授業料、机や椅子の購入、校舎の建設や修理などに使われている。他にも警察署や消防署、ゴミ処理場や設備工事、年金や医療費などの福祉に使われ、人々が安心して暮らすために必要不可欠なものにも使われているという事を知った。だから、税金がなくなったら、授業料などを負担するために家計が厳しくなるし、治安が乱れるなど、安心安全な暮らしが出来なくなると同時に税金もかかってしまうため、税金は必要だと思ふ。

消費税は、約五年前に八パーセントから十パーセントへと上がった。その理由は二つあると私は思う。一つ目は、この先の暮らしを良くするためだと思う。二つ目は、日本では高齢化が進んでいるため、医療費を確保するためだと思う。

税金の事を詳しく知っていると、税金は、人々の暮らしを豊かにする為に必要である事がわかった。税金が無ければ、人々の暮らしは厳しくなる。消費税が引き上げになってから約五年が経ち、値上げラッシュも始まり、家計が厳しくなるかもしれないけど、消費税の引き上げには、この先も豊かに暮らせるようにするためであると思いたい。だから、私は税金があることに感謝をして、その中でも中学生の私でも払える消費税を払っている事に誇りを持っていたいと思う。そして、税金についてもっと詳しく知っていききたいと思った。

総務委員会

令和7年度 法人会年会費及び部会費 口座振替のお知らせ

変わります

令和7年度法人会年会費を **5月27日**に会員各位ご指定の預金口座から振替させていただきますので、お手配のほどよろしくお願い致します。また、振込扱いの会員各位には4月末までに納付書をお送り致します。なお、当会の年会費は次のようになっております。

年会費は資本金割

資本金	年会費額
500万円未満	5,000円
500万円以上 1,000万円未満	6,000円
1,000万円以上 2,000万円未満	8,000円
2,000万円以上 3,000万円未満	12,000円
3,000万円以上 5,000万円未満	16,000円
5,000万円以上 1億円未満	20,000円
1億円以上	30,000円
社団法人・財団法人	5,000円
賛助会員(個人・支店法人)	5,000円

※特例(親会社が本会の会員である子会社)

- ①同一資本系列、同族関係の子会社は基準額の半額とする。(ただしその額が5,000円以下の場合は5,000円)
- ②同一代表者の関係法人である子会社、または、所在地が親会社と同一の子会社は、1,000円。(ただし、会報の配布・生活習慣病健診費用の助成は行わない)

※青年部会費 2,000円
女性部会費 3,000円

関係民間団体合同税務研修会を開催しました

多治見税務連絡協議会主催の関係民間団体合同税務研修会を多治見・土岐・瑞浪・可児の4会場で開催しました。

今回で11回目となる合同税務研修会は税務署の大野様、黒川様、大橋様、山田様、神田様などが講師となり、分かりやすく説明して頂きました。

税務研修会の内容

- ①ここがポイント！所得税における主な改正事項
- ②家族のために、贈与税の特例あれこれ
- ③今年も注意！令和6年度の税制改正と年末調整の留意点

開催日時

日程	時間	開催場所	参加人員	対象
10月22日(火)	14:30～16:30	多治見市産業文化センター	34人	多治見市
10月23日(水)	14:00～16:00	瑞浪商工会議所	9人	瑞浪市
10月29日(火)	14:00～16:00	土岐商工会議所(セラトピア土岐)	14人	土岐市
10月31日(木)	14:00～16:00	東濃信用金庫可児支店 3階大ホール	14人	可児・御嵩

参加人数合計
71人



牛込会長

黒川様



会場風景

街頭広報活動を実施しました

「税を考える週間」に、支部ごとに役員と多治見税務署長、副署長、統括官等のご協力を賜り、通勤通学の時間帯に駅前で、又、夕方にはスーパー入口等でウェットティッシュを配布し、街頭広報活動を実施しました。

- 多治見支部** 11月14日(木) JR多治見駅 南北連絡通路
- 土岐支部** 11月19日(火) JR土岐市駅前通路
- 瑞浪支部** 11月20日(水) バロー瑞浪中央店
- 可児支部** 10月26日(土) 産業フェア in 可児2024 会場(ala)



多治見支部



多治見税務署長



土岐支部



瑞浪支部



可児支部

活動する法人会 令和7年度 税制改正に関する提言活動

多治見法人会では「税を考える週間」事業の一環として多治見市、土岐市、瑞浪市、可児市、御嵩町の市長・町長・議会議長に、全法連理事会において決議された「令和7年度税制改正に関する提言書」を提出致しました。また、国会議員2名にも提言しました。

基本的な課題として、Ⅰ. 税・財政改革のあり方、Ⅱ. 経済活性化と中小企業対策、Ⅲ. 地方税関係、Ⅳ 地方のあり方、Ⅴ. 租税教育の充実について提言致しました。

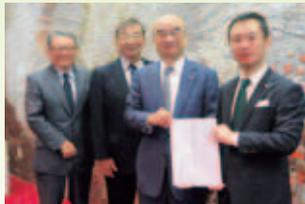
地方自治体に対する要望活動実施報告

(敬称略)

地方自治体名	要望活動先		要望活動実施者	
	面接者(持参の場合)		単体会役職名	氏名
	面接者の役職名	面接者の氏名		
多治見市	市長	高木 貴行	会長 理事・税制委員長 副会長・多治見支部長	加藤 誠二 加藤 芳晴 大嶽 利彰
	市議会議長	柴田 雅也		
土岐市	市長	加藤 淳司	副会長・土岐支部長 理事・土岐副支部長 理事・土岐副支部長	館林 慶二 加藤 文雄 佐分利富由
	市議会議長	西尾 隆久		
瑞浪市	市長	水野 光二	副会長・瑞浪支部長 理事・瑞浪副支部長 理事・瑞浪副支部長 理事・瑞浪副支部長 理事・瑞浪副支部長	河口 一 中島 功雄 松井 啓至 小倉 道生 柴田 幸一
	市議会議長	成瀬 徳夫 奥村 一仁		
	市議会副議長			
可児市	市長	富田 成輝	副会長・可児支部長 理事・可児副支部長 理事・可児副支部長	大脇 慶二 梅田 一人 高垣 守宏
	市議会議長	澤野 伸		
御嵩町	町長	渡辺 幸伸	副会長・可児支部長 理事・可児副支部長 可児支部顧問	大脇 慶二 井澤 秀明 橋本 英昭
	町議会議長	大沢まり子		

多治見市

10月29日(火)



高木市長



柴田市議会議長

土岐市

11月19日(火)



加藤市長



西尾市議会議長

瑞浪市

11月14日(木)



水野市長



成瀬市議会議長

可児市

11月5日(火)



富田市長



澤野市議会議長

御嵩町

11月5日(火)



渡辺町長



大沢町議会議長





税金クイズと講演会



幸せな人生を送るための

睡眠改善

あなたはどの動物タイプ？



ネムリノチカラ代表 ヨシダ ヨウコ 氏

11月11日～17日までの「税を考える週間」事業として、11月15日(金)瑞浪市産業振興センター大ホールにて「税金クイズと講演会」を開催し、80名の参加がありました。

税金クイズでは山田統括官が税金博士となり、税金クイズ3問を丁寧に解説されました。

その後、全問正解者の中から抽選で16名にフルーツセットを贈呈しました。

ヨシダ氏の講演では、睡眠を7つの動物タイプに分類して自分に合った睡眠方法を解説されました。講演会後の質疑応答も活発で、睡眠について悩みや関心の高さが伺われました。



受付風景



司会：近藤／玉川



河口支部長



近藤署長



山田統括官



税金クイズ回答パネル



講師：ヨシダヨウコ氏



クイズ当選者16名



講演会の様子